

日本が誇る“すき焼き文化”を次世代に繋ぎ、未来に向けての発展を WDI、明治13年創業の老舗すき焼きブランド「ちんや」の暖簾を承継

国内外にレストランを展開する株式会社 WDI（以下、WDI GROUP）は、東京・浅草に店を構える創業141年の老舗すき焼き店「ちんや」の暖簾を承継しました。

このたびの事業承継により、WDI GROUP では、自社が抱える多彩な食文化の経験をもとに、「ちんや」という歴史あるブランドを守りながら、今まで繋いできた伝統を守りつつ、更なるブランド力の向上と拡大を目指してまいります。

すき焼 ちんや



■ 明治13年創業、141年もの歴史を誇る老舗すき焼き店「ちんや」

「ちんや」は、1880年（明治13年）に、東京・浅草の地に料理屋として創業、1903年（明治36年）すき焼きの専門店となり、そのブランドを現在まで守り続けてきました。その料理へのこだわり、味、クオリティから地元にとどまらず、国内外のお客様に愛され、日本を代表するすき焼き店として、その名を馳せてきましたが、店舗の老朽化、新型コロナウイルス感染症などの昨今の情勢などの影響から、本年8月15日を以て一時休業の決定がなされていました。

WDI GROUPでは、「ちんや」の暖簾の承継に際し、現店主である住吉史彦氏にも参画頂きながら、その伝統、こだわり、味を崩さず受け継ぎ、永続的に発展させていきます。なお、旧店舗は先述の通り8月15日を以て一時休業となりますが、WDI GROUPにより、創業の地である浅草へ2022年春の再開を目指し、プロジェクトを進めていきます。本プロジェクトには、現スタッフの方々のご協力もいただく予定です。

■ 「ちんや」6代目 現店主 住吉史彦氏 コメント

141年の歴史を持つ「ちんや」の事業を引き継いでいただける方を探している中で、WDIの方々との出会いの機会を頂きました。海外の多くの人気ブランドを息長く運営されているWDIの運営の秘訣として、徹底したブランド理解と秀逸なオペレーション力があることを知り、「ちんや」の未来を託したいと決断しました。これまで海外ブランドの導入に実績のあったWDIが日本の暖簾の承継に乗り出そうとされていたタイミングで御縁をいただけたことは、「ちんや」にとって幸運と申すほかありません。これまで「ちんや」を愛して下さった、全ての皆様に喜んでいただけるカタチがとれたと確信しております。

■ WDI GROUP 代表取締役 清水 謙 コメント

明治時代から続く「ちんや」の暖簾を承継させていただく重責と期待に、引き締まる想いです。日本の代表的な食文化である「すき焼」を通じて、長年に渡り多くの方に慕われてきた「ちんや」の魅力と、「適サシ肉」をはじめとする和牛へのこだわりなどを、しっかりと引き継いで、暖簾に恥じぬよう、未永いブランド作りに貢献したいと考えています。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
株式会社 WDI JAPAN マーケティング部 TEL：03-3470-5307
広報：大林 ohbayashi@wdi.co.jp

■ 「ちんや」概要

1880年（明治13年）に、東京・浅草に料理屋として創業、1903年（明治36年）すき焼きの専門店となり、現在では浅草最古のすき焼き店として、国内、海外からのお客様に愛され、世界にすき焼き文化を広めてきました。

店名の「ちんや」は、料理店創業以前の江戸時代、諸大名や豪商相手に狎（ちん）などの愛玩動物を納め、獣医を兼ねていたことから、「狎屋（ちんや）」と呼ばれていたことが由来となっています。

店舗には精肉売店も擁し、すき焼きに使用する食材（肉）は黒毛和種のメス牛肉に限定。2017年には「適サシ肉」を宣言し、A5等級の使用をやめるとともに、「適サシ肉」を商標登録（登録第5980224号、登録日：2017年9月15日）するなど、「すき焼き文化」の醸成に努めてきました。

現店舗所在地：東京都台東区浅草 1-3-4

ホームページ：<http://www.chinya.co.jp>



■ 株式会社 WDI 概要

会社名：株式会社 WDI

所在地：東京都港区六本木 5-5-1 ロアビル 8階・9階

代表者：清水 謙

事業内容：レストラン経営及び運営受託、ブライダル企画・運営

ホームページ：<https://www.wdi.co.jp/>

WDI は「ダイニングカルチャーで世界をつなぐ」を企業理念とする外食企業。1972年に外食事業に参入以来、「トニーローマ」、「ハードロックカフェ」、「カプリチオーザ」等、最初期よりマルチブランド展開を推進。1980年「トニーローマ ワイキ店」出店を皮切りにグローバル展開を開始。近年では「サラベス」、「エッグスニンクス」等の海外の朝食文化の輸入、2014年「ウルフギャング・ステーキハウス」、2018年「Buvette」や「添好運（ティム・ホー・ワン）」、2019年には「富錦樹台菜香檳（フージンツリー）」を日本に導入。現在25以上のブランドを約160店舗、日本を含め6ヶ国で展開。2006年ジャスダック上場。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 WDI JAPAN マーケティング部 TEL：03-3470-5307

広報：大林 ohbayashi@wdi.co.jp